

LCV「諏訪圏情報BOX」(第10回)について

○ **放送日** 平成30年8月28日(火)、9月4日(火) ※9月4日は再放送

○ **テーマ**

「2018 クリーンレイク諏訪ふれあいまつり」開催について

○ **出演者**

諏訪湖流域下水道事務所 担当係長 小笠原 清隆

○ **聞き手とのやりとり(概要)**

Q1 諏訪地域の下水道整備の状況はどのような状況になっていますか。

- ・ 諏訪湖流域下水道は、諏訪湖の水質改善を目的に、昭和46年に事業着手し、昭和54年10月に豊田終末処理場と諏訪湖周の2市1町(諏訪市、岡谷市、下諏訪町)が供用開始になっています。
- ・ その後、平成5年までに茅野市、原村、富士見町が供用開始になり、諏訪地域全体が供用開始になりました。
- ・ さらに平成28年に立科町の白樺湖区を取り込み供用開始しています。
- ・ これらにより、諏訪湖の水質は少しずつ着実に改善しています。
- ・ 流域下水道の運営にあたっては、諏訪市長をはじめとする関係市町村長等により「諏訪湖流域下水道促進協議会」を組織しています。
- ・ この協議会では、毎年定例会及び幹事会、勉強会を開催し、下水道事業の調整を図っています。
- ・ なお、平成30年3月末の諏訪湖流域下水道の普及率は約99パーセントとなっています。

Q2 皆さんの家庭から出た汚水はどのように処理されていますか。

- ・ 皆さんの家庭や工場などから流された下水は、市町村が整備した「公共下水道」管を通して、さらに長野県が整備した「流域下水道」幹線を通して、「豊田終末処理場」に入ります。
- ・ 処理場では、まずはじめに「沈砂池」に入ります。
ここでゴミや砂を沈澱させ、取り除きます。
- ・ 次に、「水処理施設」で微生物の働きにより、汚れを取り除きます。
この時同時に窒素とリンも取り除きます。
- ・ 最後に、「急速砂ろ過池」で小さなゴミや汚れを取り除き、諏訪湖に放流しています。
- ・ この過程で発生した汚泥については、脱水・焼却及び溶融結晶化を行い、人工骨材を生成しています。

- Q 3 「2018 クリーンレイク諏訪ふれあいまつり」を開催する目的は何ですか。**
- ・ 下水道の役割や必要性について広く地域の方々に広報し、下水道に対する理解を得ることを目的に開催しています。
- Q 4 今年度の「ふれあいまつり」の特長を教えてください。**
- ・ 諏訪湖流域下水道が今年 10 月に供用開始してから 40 年を迎えるため、これまでの歴史を振り返り、「記念パネル展示」を計画しています。
 - ・ また、普段見ることができない施設をより詳しく見学していただけるよう、地下通路を探索したり、卵形の消化槽の高い所に登る見学コース等を用意しています。
 - ・ このコースは「冒険・健脚コース」と名付け、体験時間が通常の 2 倍かかります。足腰に自信がある方は是非体験してみてください。
 - ・ その他、管理棟の階段を上ったフロアにおいて、様々な「水の実験」を実施します。
 - ・ 興味がある方は、是非御参加下さい。
 - ・ さらに昨年アンケート結果をふまえ、休憩施設や軽食販売等を充実させていますので、こちらも楽しみ下さい。
- Q 5 イベント内容について詳しくご紹介ください。**
- ・ そのほかに、処理場内 6 箇所に設置されたスタンプを集めて記念品をゲットできる「スタンプラリー」や各種展示を予定しています。
 - ・ また、ステージにおいて 10 時からオープニングイベントを行います。昨年好評をいただきました諏訪清陵高等学校による書道パフォーマンスや諏訪実業高等学校によるダンス発表、和太鼓の演奏、フラダンスを予定しています。
 - ・ なお、ステージイベントは各々 1 回限りとなっていますので、お見逃しがないようにお越しいただきたいと思ひます。
- Q 6 最後に**
- ・ ふれあいまつりは、9 月 10 日の「下水道の日」の関連イベントとして毎年開催しています。
例年この前後 1 週間に「ふれあいまつり」を開催しています。
 - ・ 開催日時は、9 月 8 日土曜日 午前 10 時～午後 3 時までとなっています。
 - ・ 当日は、朝 10 時の書道パフォーマンスを皮切りに、15 時までそれぞれのイベントを随時開催しています。
場所は諏訪市豊田のクリーンレイク諏訪（豊田終末処理場）となっています。
当日の駐車場は、場内南側に用意していますが、周辺の看板等に従って通行をお願いします。
 - ・ 詳しくは、諏訪湖流域下水道事務所までお問い合わせください。

電話は0266-58-2955直通となっています。

ふれあいまつりが賑やかに開催できますよう、皆様のお越しをお待ち
しています。